

ご入学・ご進級おめでとうございます

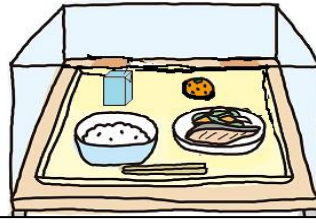
学校給食は、「食」について学ぶ大切な時間として学級活動と関連付けて行う教育活動です。成長期の子どもたちに食生活に関する正しい知識や理解を深めていくことをはじめ、心の交流の場としても大きな意義をもっています。また、望ましい食生活を身に付けることで、子どもたちが生涯にわたって健康でいられるようにするものです。そのためには、学校と家庭の連携が重要となります。ご家庭におかれましても、より一層のご理解とご協力をお願いします。

献立について ぜひお子様と一緒にご確認ください

主食(ごはん、パン、めん)、牛乳、おかずを組み合わせた完全給食です。

豆類、いも類、野菜類、海藻類など、御家庭ではなかなか食べる機会が少ない食品を多く取り入れています。

さいたま市内の農家さんと連携し、地場産の新鮮な野菜を取り入れ、地産地消を行っています。



毎日4時間自頃、給食室前に見本を展示しています!

旬の野菜・果物を使い、素材の味を大事にしています。

食物繊維・鉄・カルシウム・ビタミン類などの普段摂りにくい栄養素もしっかり摂れるように工夫しています。

日本の食文化を大切にし、昔からの郷土料理や行事食を取り入れています。

よくかんで食べる力をつけるために、かみごたえのある食材を取り入れています。

「学校給食法」
第二条より

学校給食7つの目標

<p>1 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。</p>	<p>2 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。</p>	<p>3 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。</p>	<p>4 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p>
<p>5 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。</p>	<p>6 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。</p>	<p>7 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。</p>	<p>学校給食では、1日に必要な栄養素の1/3が摂れるようになっています。ご家庭でもカルシウム等の積極的な摂取にご配慮ください。</p>

